



報道関係各位

2017年6月6日

モリタ 使用下限温度-20℃まで対応可能とした
CAFS(キャフス)消防車用の泡消火薬剤「ミラクルフォームα+(PLUS)」を開発
今年度より納入車両に搭載

株式会社モリタホールディングス

当社の連結子会社である株式会社モリタ(本社:兵庫、代表取締役社長:尾形和美)は、A火災用泡消火薬剤の使用下限温度を従来の-10℃から、国内初となる-20℃まで対応可能とする型式(消防法)を取得し、今年度より販売を開始いたしました。

CAFS(キャフス)消防車用に搭載されるA火災用泡消火薬剤「ミラクルフォームα+(PLUS)」は、従来品と同様、主成分の界面活性剤は植物性油脂を原料とすることで環境面に配慮するとともに、淡水だけでなく海水でも十分に発泡性能を有する画期的な商品です。

CAFS 消防車に使用されるA火災用消火薬剤は、「環境にやさしい」をコンセプトに2007年に混合濃度1%の淡水使用専用として開発。その後、2011年に発生した東日本大震災において、現地消防からの「海水でも発泡する薬剤」という要望に応え、混合濃度は1%と変わらず、海水でも十分に発泡できる泡消火薬剤へとモデルチェンジいたしました。

そして今回、新たに使用温度の下限値を-10℃から-20℃に下げることによって寒冷地域においても安心して使用できる泡消火薬剤「ミラクルフォームα+(PLUS)」を開発し、今年度のCAFS消防車の納入分より搭載いたしました。



ミラクルフォームα+(PLUS)

国家検定合格品

CAFS(キャフス)消防車の技術の進化に伴い、消火薬剤においても、その技術は進化しております。

今後もさらなる技術革新に邁進してまいります。

■ 泡消火薬剤「ミラクルフォームα+(PLUS)」の特徴

- ・国家検定合格品です。
- ・使用温度範囲-20℃～+30℃です。
- ・海水・淡水でも十分に発泡し、災害時に水利を選びません。
- ・水を無駄なく有効活用できるのはもちろん、天然成分由来の原料である界面活性剤を使用しているため、環境にやさしく、消泡も速いので鎮火後の現場検証などもスムーズに行なえます。
- ・水と変わらない飛距離を持ち、延焼物への浸透がよく、再燃を防止する効果が高いです。
- ・水蒸気の発生が少ないので視界を遮らずに消火活動ができます。

■ 泡消火薬剤「ミラクルフォームα+(PLUS)」の諸元

種 別	泡消火薬剤
型 式	合成界面活性剤泡(A火災用泡消火薬剤) 1%(-20℃～+30℃)
使用温度範囲	-20℃～+30℃
型式番号	泡第 28～2 号
組 成	界面活性剤、可溶化剤、防腐剤、水
内 容 量	20 リットル
容 器	ポリ缶
推奨する使用期限	4 年
標準販売価格	21, 000 円(税別)

本件に関するお問合せ先

株式会社モリタホールディングス 広報室 担当:浦野 TEL.03-5777-5088

E-mail:Hiroko.Urano@morita119.com